



Google Workspace アダプタ ご紹介

「Google Workspaceアダプタ」とは

- Google社のクラウドサービスである「Google Workspace」の各サービスとシームレスに連携することが可能な機能をパックとしてまとめたものです。

● ポイント

DataSpiderなら、Google Workspace アダプタ を利用して、Google ドライブに対するデータの入力や、Google スプレッドシートへのデータ抽出、Gmailの処理など各種操作が可能です。

- Google Workspaceの各サービスとノンプログラミングで連携可能
- Google App Engineのアプリケーションとも連携が可能
- 他アダプタと同様のインターフェイスで設定可能
- オンプレミス環境や他クラウドサービスとシームレスに連携可能

Google Workspaceアダプタ

■ Google Workspace 対応機能

● Googleドライブアダプタ

- Google ドライブへのファイルのアップロード/ダウンロード

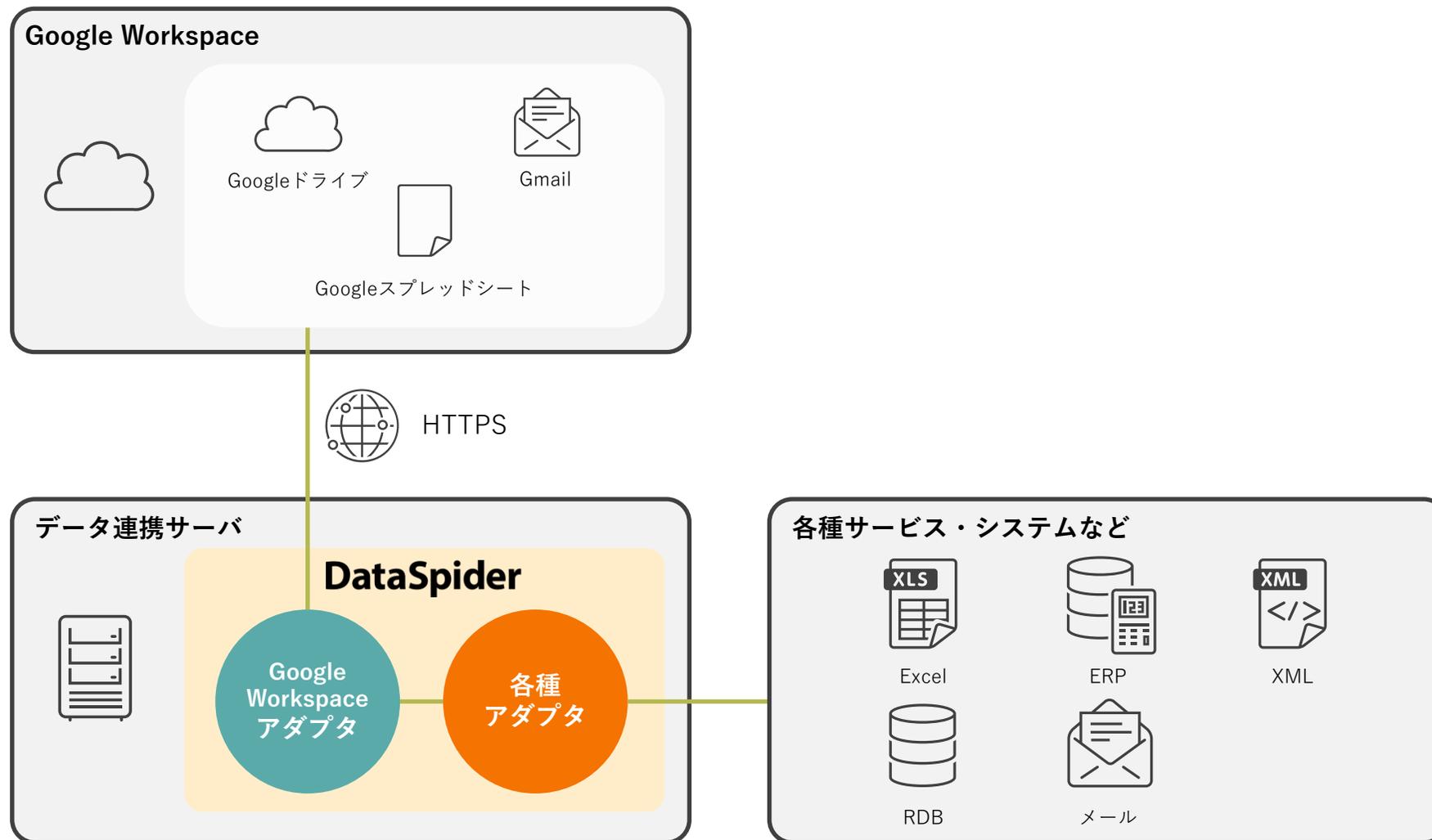
● Gmailアダプタ

- メールアダプタのGmail対応

● Googleスプレッドシートアダプタ

- Googleドライブ上のスプレッドシートのデータの読み書き

Google Workspaceアダプタ製品構成と連携イメージ



アダプタ機能一覧

アダプタ機能一覧(1/2)

種別	名称	概要説明
Googleドライブ	ファイル/フォルダ一覧取得	Googleドライブ上にあるファイル/フォルダの一覧を取得します。
	ファイル/フォルダ読み取り	Googleドライブ上にあるファイル/フォルダを取得して、DataSpiderファイルシステム上のディレクトリに書き込みます。
	ファイル/フォルダ書き込み	DataSpiderファイルシステム上にあるファイル/フォルダを、Googleドライブ上に書き込みます。
	フォルダ/ファイル削除	Googleドライブ上にあるファイル/フォルダを削除します。
Google スプレッドシート	シート名一覧取得	Googleドライブ上のスプレッドシートに含まれるシート名一覧を取得します。
	シートから読み取り	Googleドライブ上のスプレッドシートのデータをシート単位で読み取ります。
	書き込み	入力データをGoogleドライブ上のスプレッドシートに書き込みます。

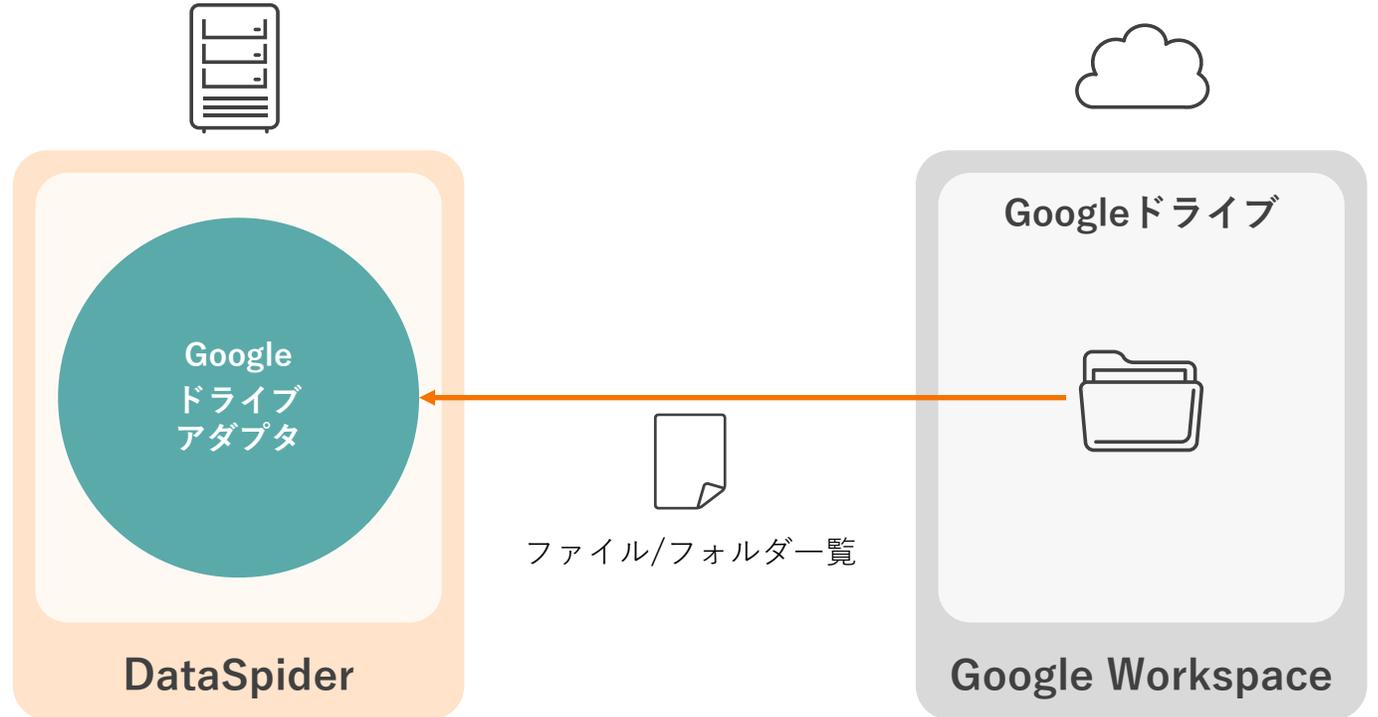
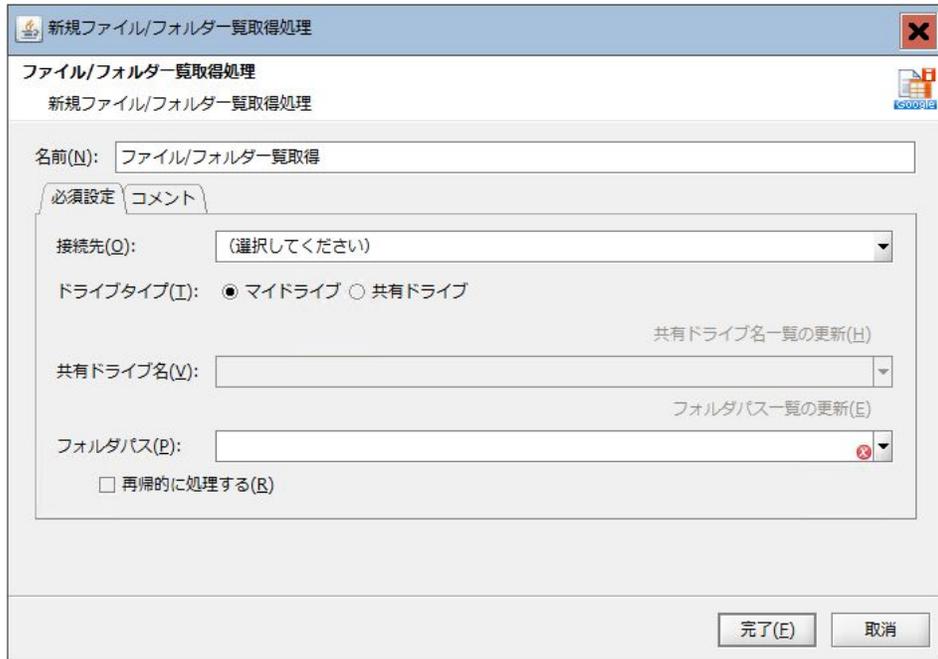
アダプタ機能一覧(2/2)

種別	名称	概要説明
Gmail	メール受信(POP3)	GmailのPOP3サーバからメールを受信します。
	メール受信(IMAP4)	GmailのIMAP4サーバからメールを受信します。
	複数メール送信	入力データの内容に基づき、GmailのSMTPサーバにメールを送信します。
	1通メール送信	GmailのSMTPサーバに1通のメールを送信します。

Google ドライブ アダプタ

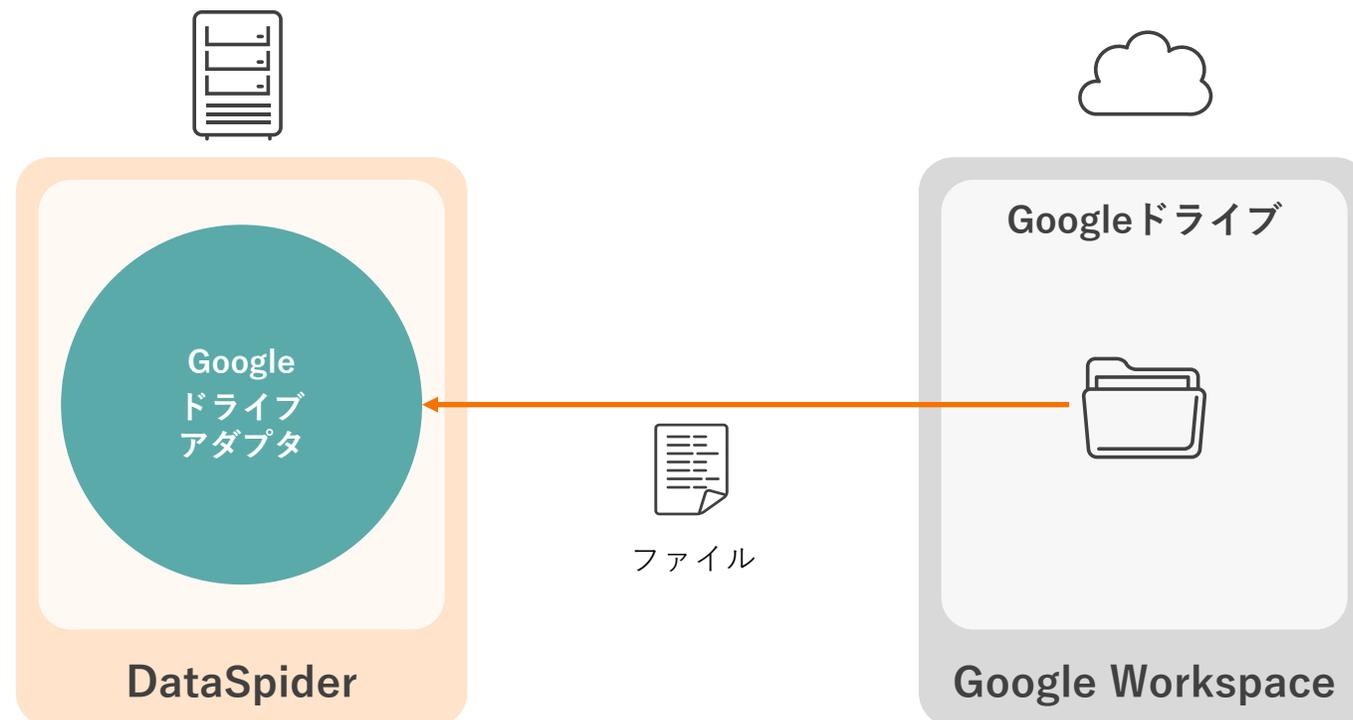
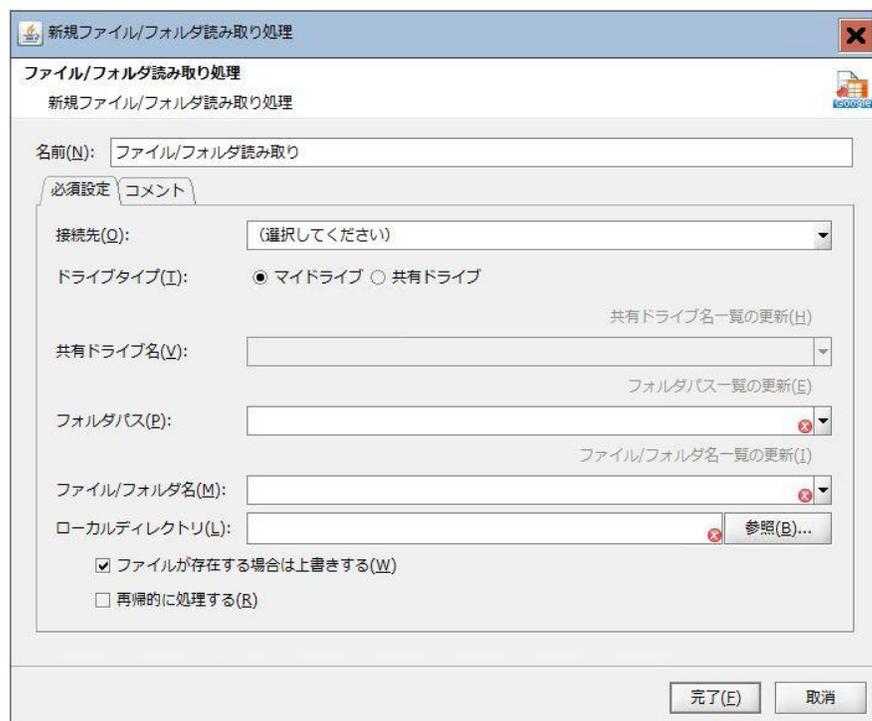
ファイル/フォルダー一覧取得処理

Googleドライブに作成されているファイル/フォルダーの一覧を取得します。



ファイル/フォルダ読み取り処理

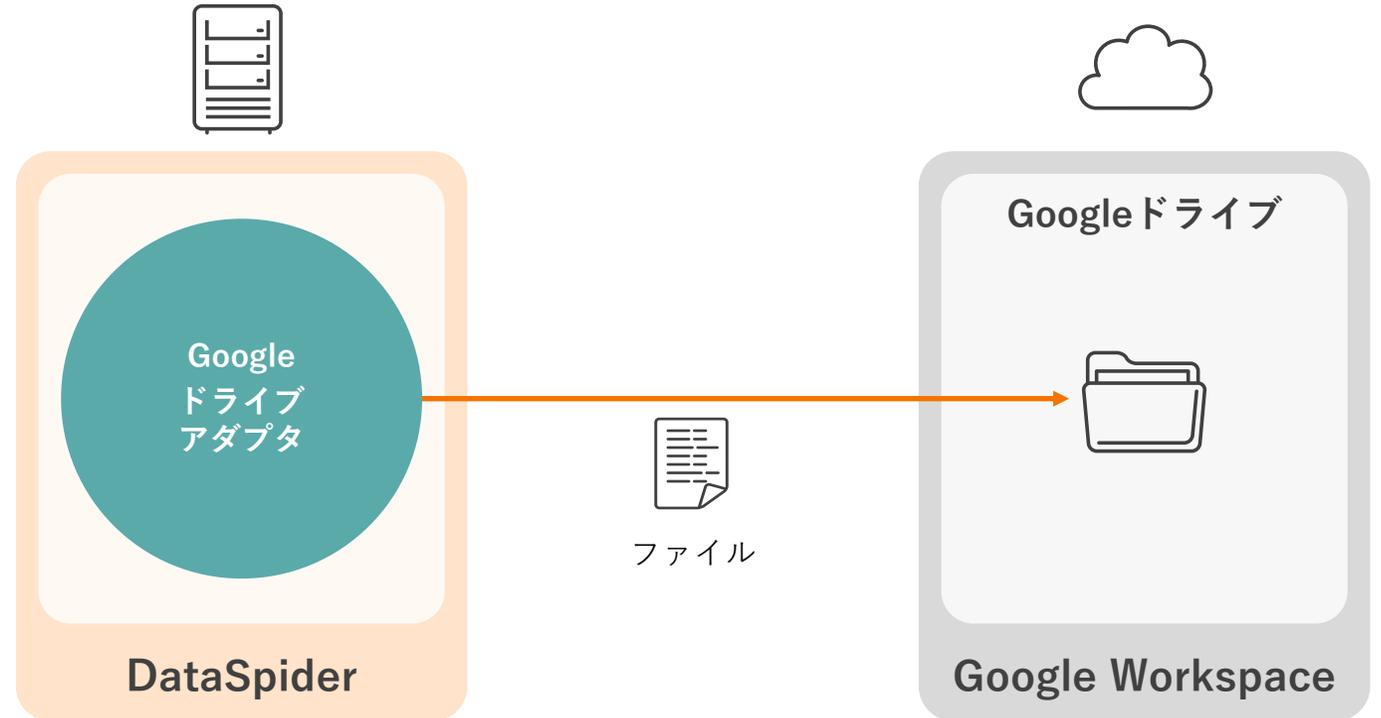
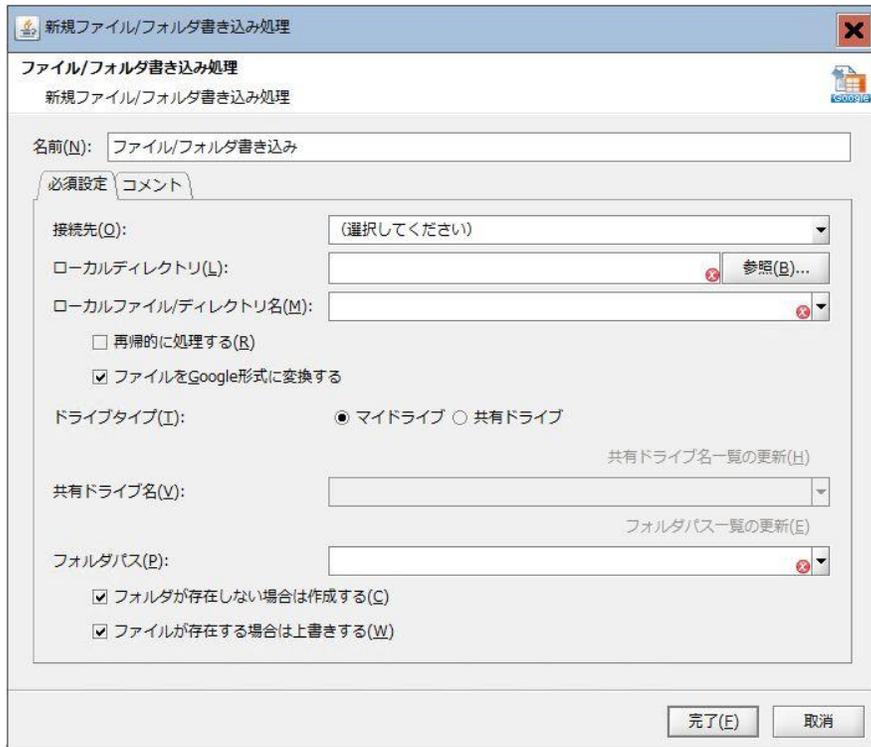
Googleドライブ上に存在するファイル/フォルダを取得します。
ファイル/フォルダ名はワイルドカードで指定することができます。



ファイルのメタデータ(名前、ステータス、サイズ、更新日時)も取得可能です。

ファイル/フォルダ書き込み処理①

ローカルファイル/フォルダをGoogleドライブ上に書き込みます。
ファイル/ディレクトリ名はワイルドカードで指定することができます。



ファイル/フォルダ書き込み処理②

ファイルをGoogle形式に変換してアップロードすることができます。

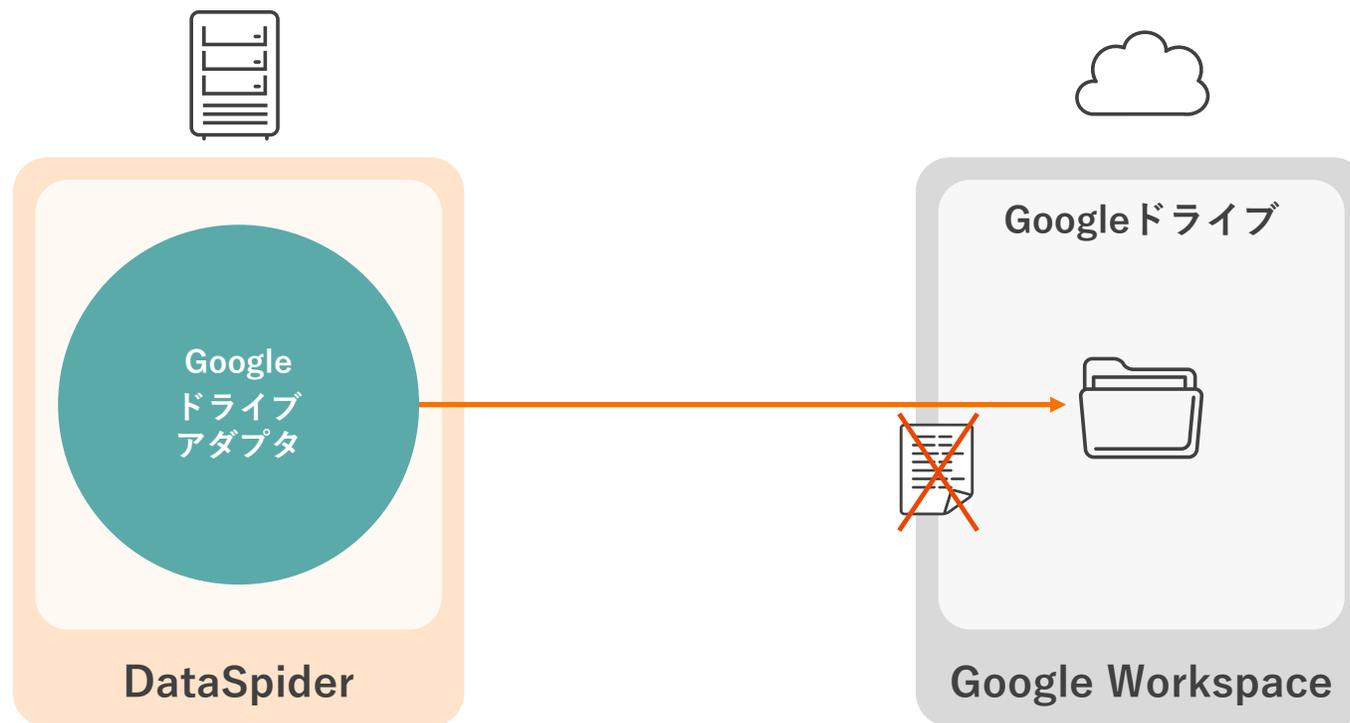
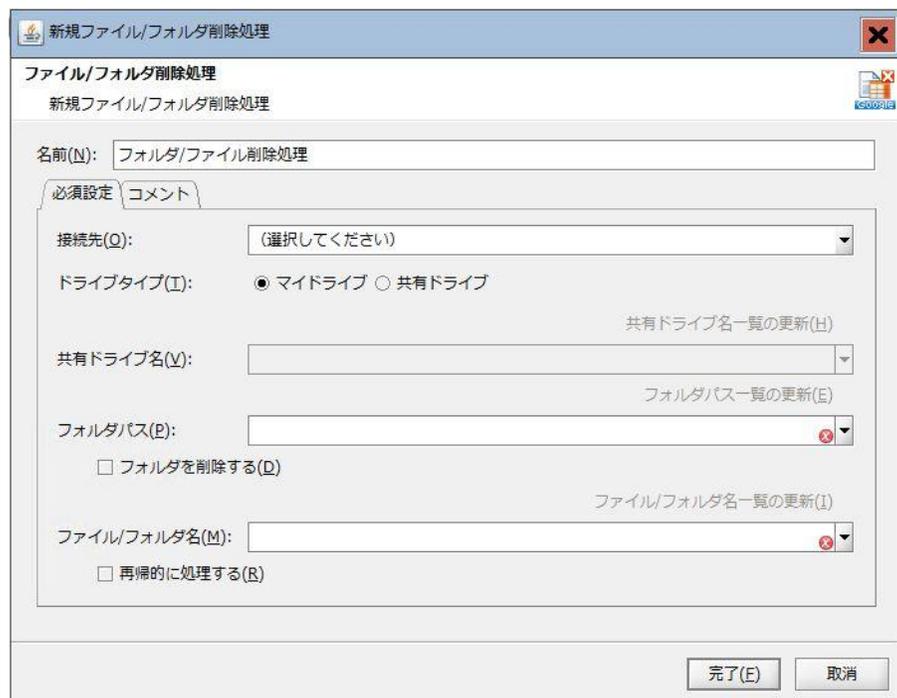
Google形式への変換は、対象のファイルの拡張子から判断して対応する形式へと変換されます。

拡張子	Google形式
doc,docx,txt,html,htm,odt,sxw,rtf,jpg,jpeg,gif,pdf,png,bmp	文書
pps,ppt,pptx	プレゼンテーション
xls,xlsx,ods,csv	スプレッドシート
tab,tsv,swf	ファイル(※)
zip	圧縮アーカイブ(※)

※Google形式への変換は行われずそのまま書き込まれます。

フォルダ/ファイル削除処理

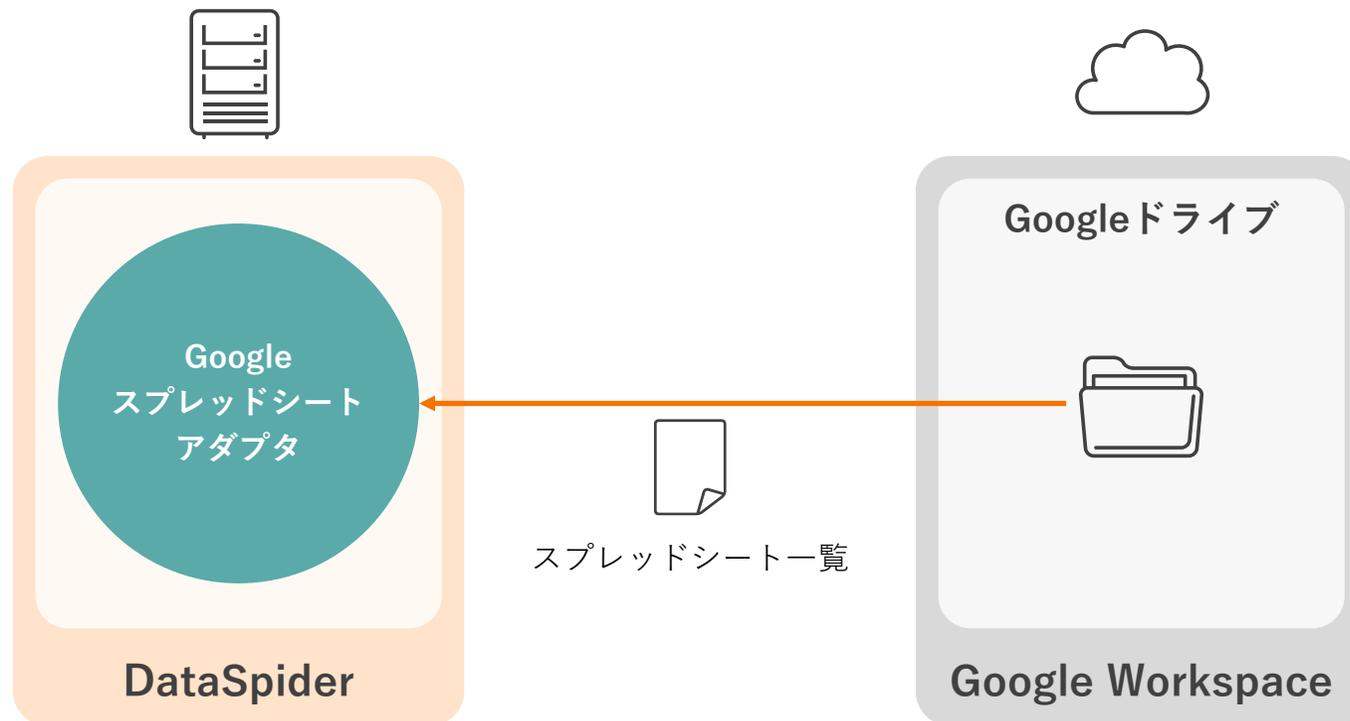
Googleドライブ内の指定したファイル/フォルダを削除します。
ファイル/フォルダ名はワイルドカードで指定することができます。



Google スプレッドシート アダプタ

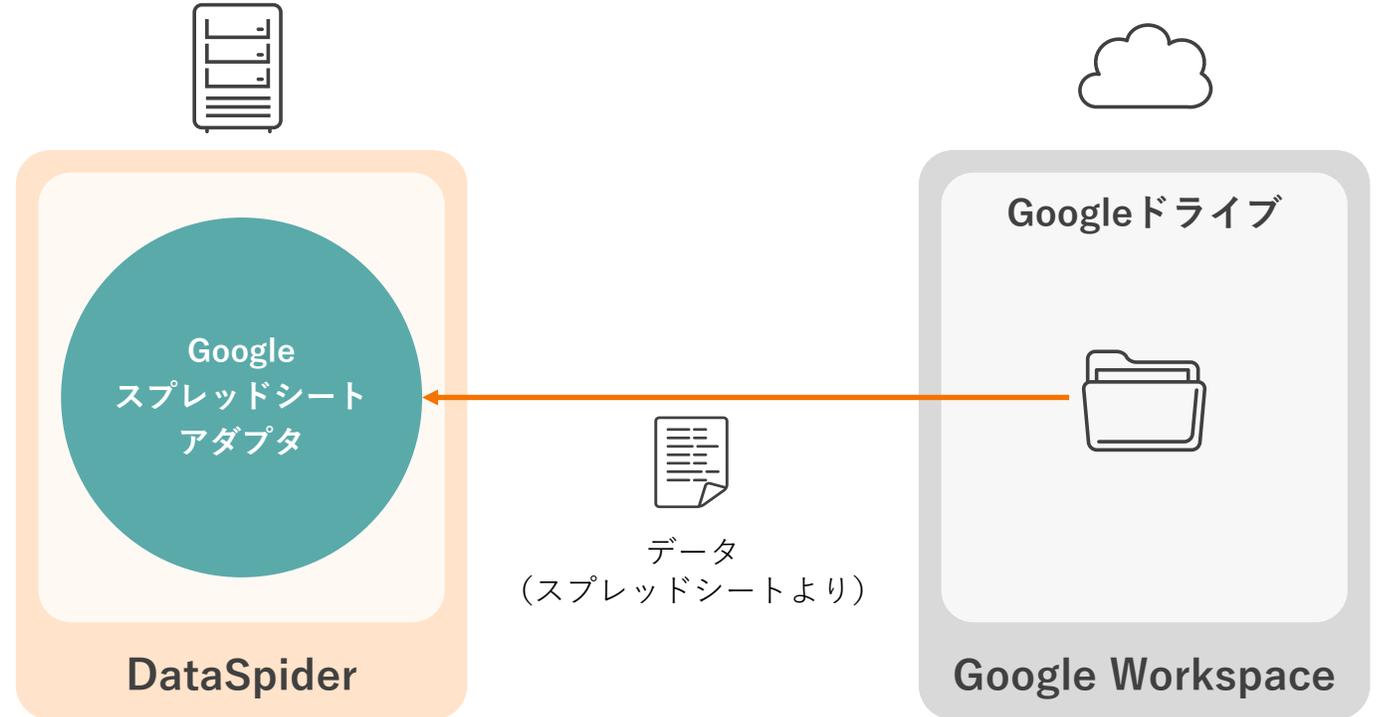
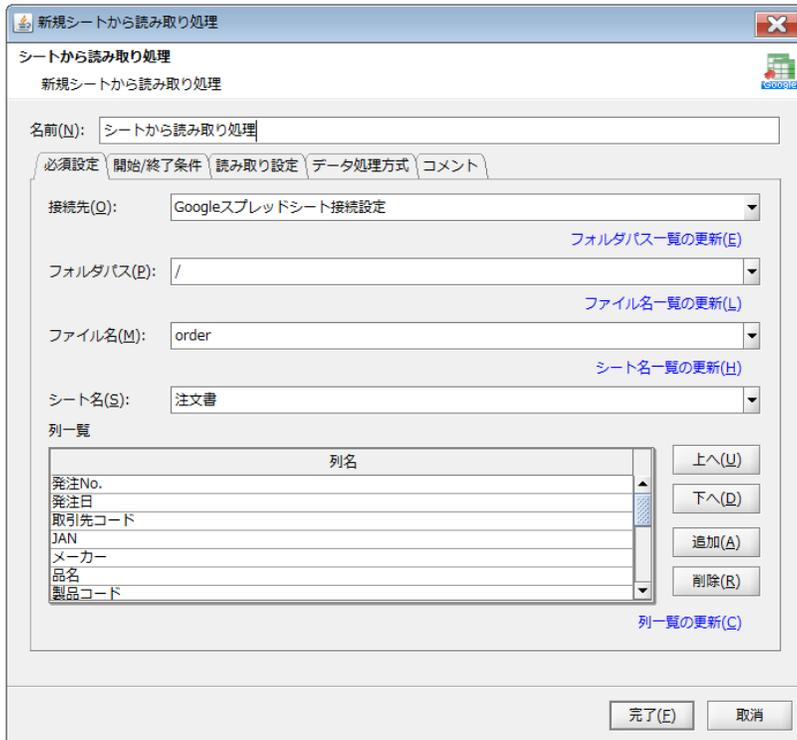
シート名一覧取得処理

Googleドライブ上のスプレッドシートに作成されているシート名の一覧を取得します。



シートから読み取り処理

Googleドライブ上のスプレッドシートのデータをシート単位で読み取ります。
フォルダパス、ファイル名、シート名、列名は変数も指定できます。



書き込み処理

入力データをGoogleドライブ上のスプレッドシートに書き込みます。
フォルダパス、ファイル名、シート名、列名は変数も指定できます。

新規書き込み処理

書き込み処理
新規書き込み処理

名前(N): 書き込み処理

入力データ(I): (入力データなし)

必須設定 書き込み設定 コメント

接続先(Q): Googleスプレッドシート接続設定 フォルダパス一覧の更新(E)

フォルダパス(P): / ファイル名一覧の更新(L)

ファイル名(M): order シート名一覧の更新(H)

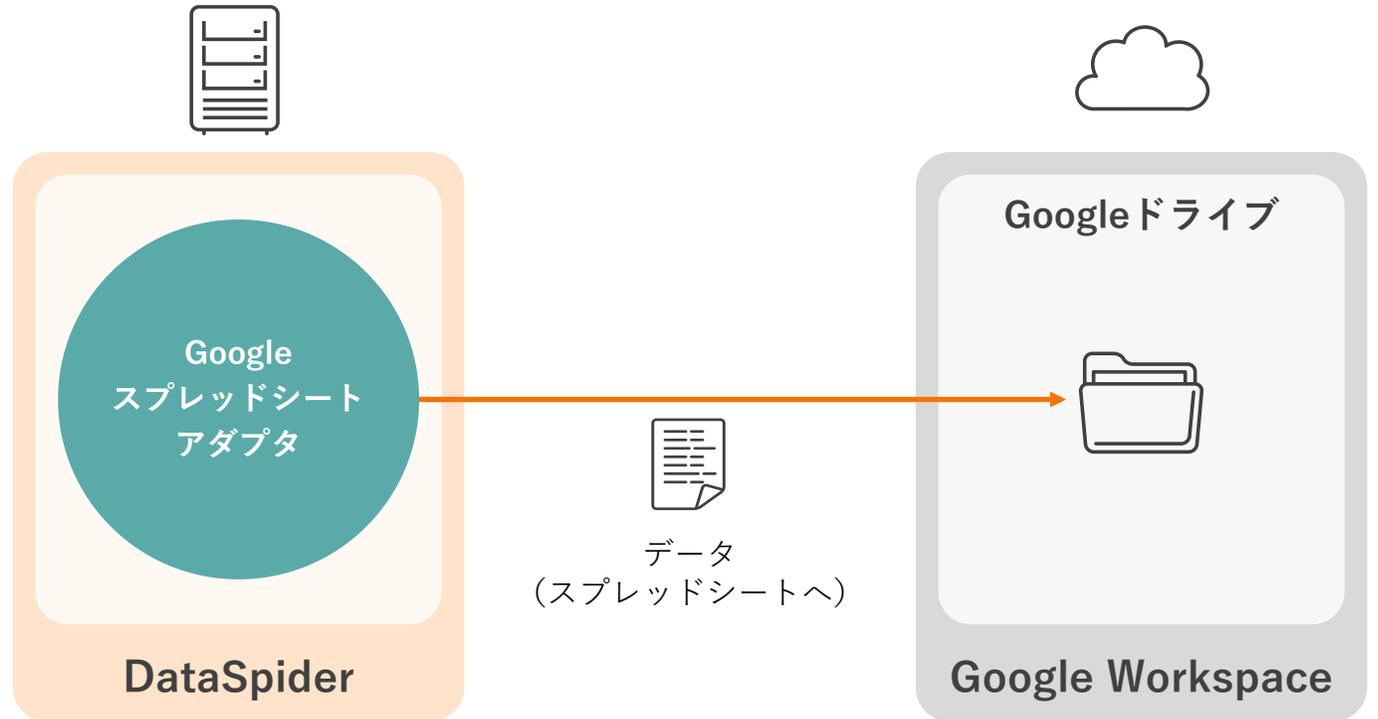
シート名(S): 納品書

列一覧

列名
発注No.
発注日
取引先コード
JAN
メーカー
品名
製品コード

上へ(U) 下へ(D) 追加(A) 削除(B) 列一覧の更新(C)

完了(E) 取消

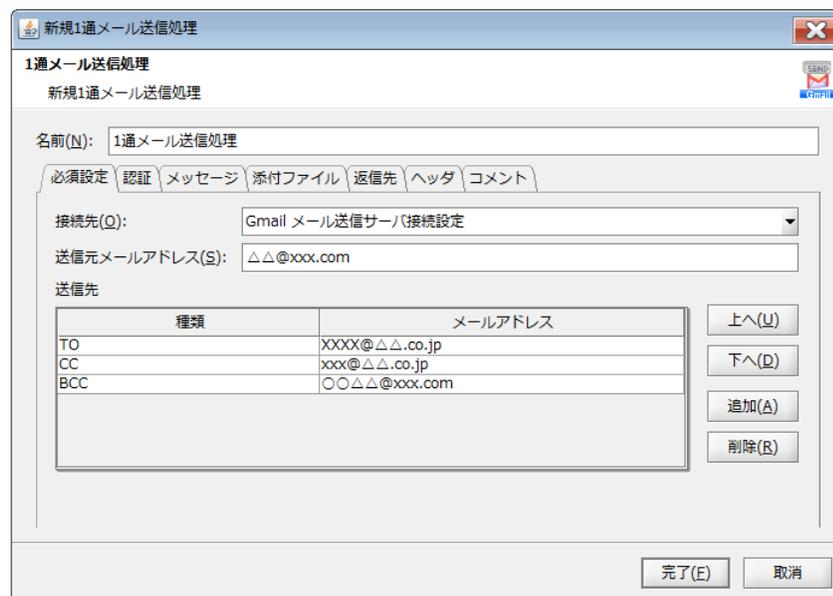


書き込み開始位置、開始するセルの条件開始セルアドレス指定で
書き込みます。

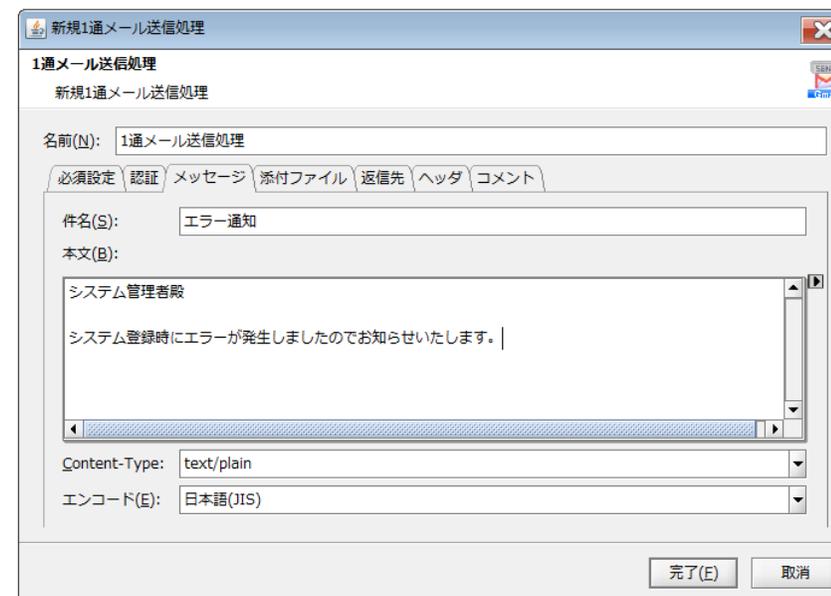
Gmail アダプタ

1通メール送信処理

GmailのSMTPサーバに1通のメールを送信します。(SSL通信)



エラーを管理者に通知したい場合など直観的な操作で設定可能です。



ファイルの添付も可能です。

複数メール送信処理

入力データの内容に基づき、GmailのSMTPサーバにメールを送信します（SSL通信）

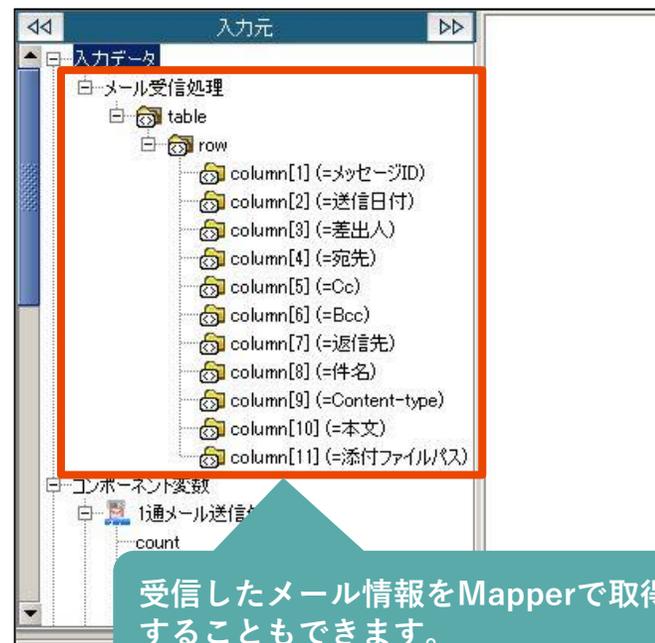
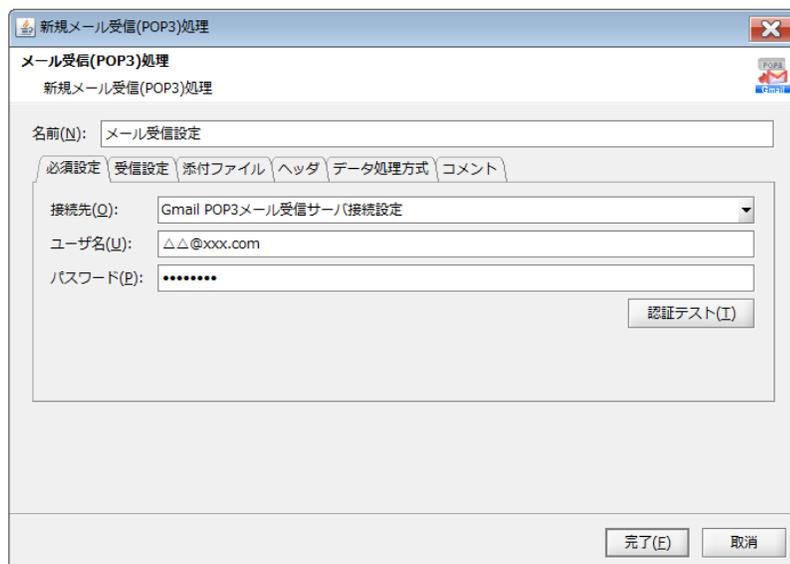
The screenshot shows the configuration and workflow for multiple email sending. On the left, the '複数メール送信処理のプロパティ' (Multiple Email Sending Process Properties) dialog is open, showing settings for the process name, input data source (mapping), and connection (Gmail SMTP server). On the right, the main workflow editor shows a 'Mapper' component that maps input data columns to email fields. A callout box highlights this mapping process.

Mapperを使って、入力データとメールの各項目をマッピングすることが可能

入力データを元に、メールの一斉配信が可能です。
例) DBに管理されているメールアドレスに対して一斉配信する等

メール受信処理 (POP3/IMAP4)

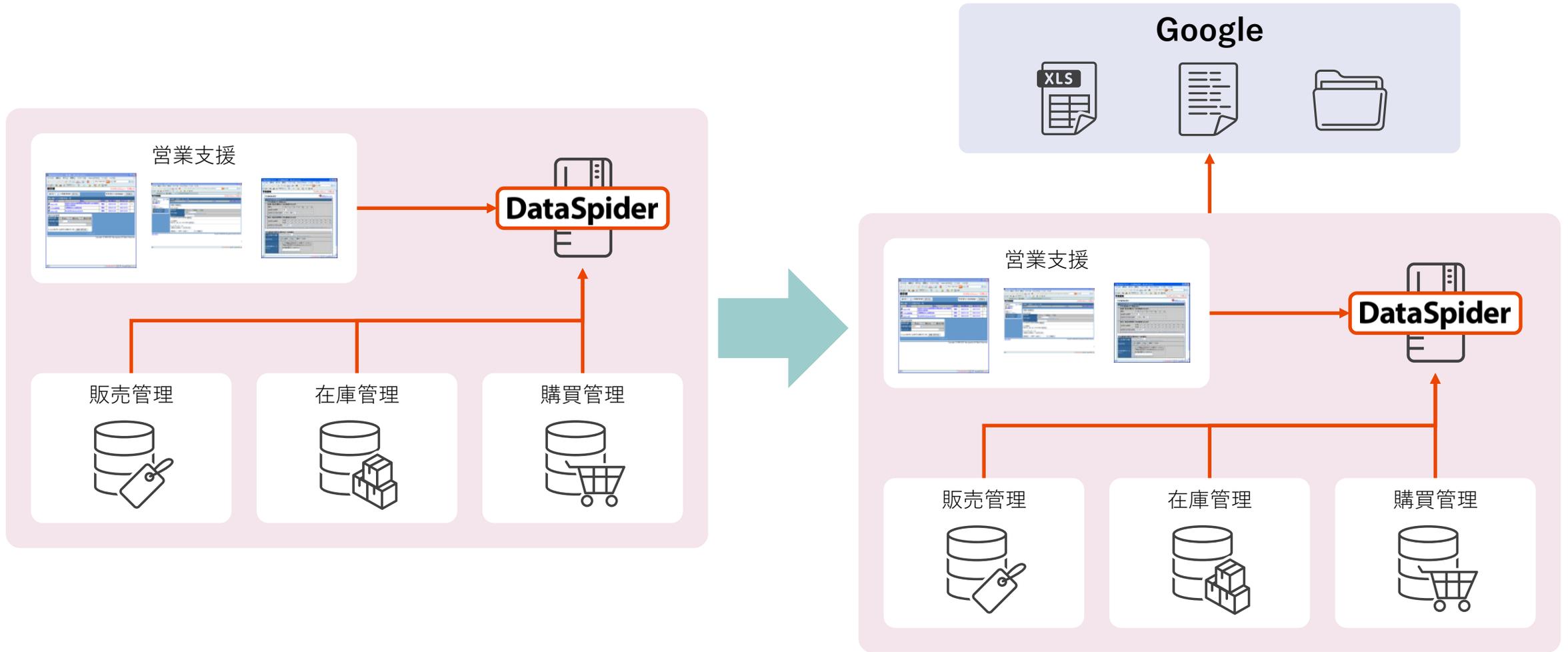
GmailのPOP3サーバまたはIMAP4サーバからメールを受信します (SSL通信)



Google ドライブ アダプタ

適用パターン

- バックアップデータをGoogleドライブにアップロード



Google Workspaceアダプタ導入メリット

1. Google Workspace との連携がノンプログラミングで実現

- 特別なスキルなしに連携処理が開発可能

2. オンプレミスとの連携がシームレスに実現

- Google Workspaceをオンプレミスシステムと同じレイヤーで連携可能

3. 他クラウドサービスとの連携が可能

- Microsoft Azure、Amazon、Salesforceとの連携構築が可能
- オンプレミスと同様の設定イメージで連携が可能



< 免責条項 >

本資料の内容は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されているものであり、今後予告なしに変更されることがあります。よって本資料使用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願いいたします。

なお、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。